

手柄駅に全員集合!!

第21回「再生塾・日本酒探訪会」は、参加者総勢15名（後藤、樋口、森栗、山本、尾崎、東、澤田、池田、長坂、西窪、小林。ゲスト：甲木、佐藤、西村、東）（名簿順、敬称略。）で、令和8年1月18日(日)に姫路市・赤穂市にて開催されました。

オプションのはずが・・・

この日は、午前中にJR開催の「旅するおちょこ」で紹介している施設を巡るオプションツアーを企画しており、「参加される方は一日一緒に回りましょう。」と案内していたのですが、なんと朝早くから山電手柄駅前に「全員集合」。ここから探訪会が始まりました。

姫路灘菊酒造 酒蔵ミュージアム



愛想よくて人気の
灘菊のおかみさん

最初の訪問地は、姫路灘菊酒造の酒蔵ミュージアム。蔵見学、試飲、買い物と駆け足です。この酒蔵は3人で切り盛りしていると聞いてびっくりです。

集客力のある酒蔵で、朝から多くの訪問客でにぎわっていました。

龍力テロワール館は・・・

続いて、一旦姫路駅に戻り、JR線に乗り換え、JR網干駅にある本田商店の龍力テロワール館を訪ねましたが、残念ながら「本日休館」。

強行軍のお昼ご飯は、網干駅の小さなコンビニで買ったサンドイッチやおにぎりなどとなりました。



「大吟醸極み袋しほり」を試飲する森栗先生、澤田氏の笑み



網干駅のコンビニで手に入れたワンカップの「龍力」



山陽電鉄 手柄駅前での集合写真(例によって合成)。この日も快晴で、冬の寒さも和らいでいました。



灘菊酒造での記念写真。軽々と酒樽を持ち上げていますが・・・？

姫路モノレール

森栗先生から話が出た姫路モノレール、昭和41年に姫路駅と手柄山の間 1.6 キロを結んで開業しました。しかし利用客が伸び悩み、昭和49年にわずか8年で休止となりました。

今でも橋脚、橋桁等の遺構が姫路市内で散見されますが、手柄山駅跡が手柄山交流ステーションとして整備されており、駅舎や車両や開業当時のイメージで保存されています。



(池田さんからの寄稿文・写真)

坂越の酒蔵「奥藤酒造」

いよいよ北前船で繁栄した坂越(さこし)の奥藤(おくとう)酒造を訪問です。仕込みの時期なので見学も難しいかなと思っていましたが、長時間に渡り、楽しい説明付きで蔵の中を案内していただきました。



「おくとう市」のチラシ

この蔵は、ご主人と息子さんの親子お二人で酒造りしているとのこと、そして、地元商店の方々と一緒になって「おくとう市」を開催したり、消防団でも活躍したりと、まさに地元密着している長い歴史のある酒蔵でした。

ぜひ、酒蔵を次世代に繋げていってほしいですね。



JR 坂越駅前での記念撮影。一日中、いい天気でした。



はじめて拝見した年代を感じさせる酒搾り機械。



坂越の町並み歴史のある風情が、うまく活用されています。



坂越の名物「牡蠣」を頂きながら、また一杯。



ドンと一升瓶をならべて、試飲というよりは、もはや宴会状態。ほろ酔い気分で盛り上がっています。

姫路駅前に戻って勉強会

今回の勉強会は、居酒屋 楽歳姫路駅南店。ここから西村さん、東さんの奥さんが参加して、楽しい勉強会となりました。

播磨のお酒を色々呑んだのですが、どのお酒であったか不覚



居酒屋「楽歳」での記念撮影。えびす顔の面々

にも覚えておりません。こうして楽しく長〜い一日は、無事終了いたしました。

【やわらぎ水】

・その昔、姫路市内にモノレールが走っていたんですね。さて、この姫路モノレールに乗ったことがある人は、次の3人のうち、どなたでしょうか。

- A. 森栗先生
- B. 池田さん
- C. 山本さん

今後の日本酒探訪会は…

事務局では、夏ごろに酒どころの広島遠征、秋口に JCOMM 開催と合わせた新潟遠征を検討しています。近場での探訪会はまだ候補地探しの状況ですので、良い案がありましたら、事務局までご連絡ください。